

第43回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会

令和2年度秋田県水泳競技春季記録会 <連絡事項>

会議は行いません。必ず事前にお読みになり、選手・関係者へ確実に伝達してください

I 競技について

- 1) 本競技会は2020年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に基づいて行なう。
- 2) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- 3) 各種目とも、タイムレース決勝とする。
 - ・背泳ぎのスタートは、バックストロークレッジを使用可とするが、調整等は選手の責任のもと実施すること。
- 4) 招集は招集時間に合わせて受けること。(別紙参照)
 - ・待機する際は密を避け、間隔と取ること。
 - ・**館内では常にマスクを着用し、自レーンに入ってからマスクを外して、衣服内のポケットか袋に入れること。(マスクは選手のイス・脱衣ボックスには直接置かないこと)**
 - ・飲物の持ち込みは自レーンを含め可とするが、容器のラベルを剥がすこと。
 - ・棄権する場合は必ず棄権用紙に記入し、招集受付へ提出すること。
 - ④・届出なしに無断で棄権した場合には罰金3,000円を徴収する。
- 5) **種目終了後のダウン時間については該当種目の選手のみが利用できる。**
全国JO出場者はすべてのダウン時間をアップ時間としてもよい。
- 6) GR6商標登録規制には十分注意すること。
- 7) 抗議は、その競技終了後30分以内に抗議料10,000円を添えて提出すること。大会総務が裁定する。却下された場合、抗議料は返却しない。
- 8) FINAの公認した水着を必ず着用のこと。

II 入場・プールの使用について

- 1) 入場については以下のとおりとする。
 - ・**入場は1階からとする。**
 - ・**当日のチーム代表者・選手・マネージャー全員がそろったチームから順次入場できる。**
 - ・**代表者は健康観察書(各団体用)と同意書を受付に提出し、確認後に入場を許可する。**
 - ・チーム代表者・マネージャーにはADカードを渡すので、常に首から下げて見えるようすること。

開 場	7:50
練習時間	8:00~9:10
公式スタート	8:40~9:00
競技開始	9:30
競技終了	15:10

2) メインプールのアップについて

・チームごとにレーンを割り当てる。(別紙参照)

- ・偶数レーンはターンサイドから、奇数レーンはスタートサイドから入水すること。
- ・入水の際は、混み合わないようには間隔をとって入水すること。
- ・アップの際は、間隔をとって泳ぐこと。
- ・ダッシュレーンは設けない。
- ・公式スタートは時間になったら、全レーン一斉に行う。混み合わないようには1 m以上の間隔をとって整列すること。偶数レーンもスタートサイドから行うこと。状況によってレーン数を変更する。

3) パドルの使用は禁止とするが、シュノーケル・フィンの使用は認める。

4) アリーナ内での飲食は禁止する。

5) 大会当日の参加選手以外のプールの使用は不可とする。

6) コーチのかけ声での指導やホイッスルは禁止し、ソーシャルディスタンスを心がけること。

III 会場の使用について

1) 控え場所は、別紙控え所割当を参照すること。割当内のチームで譲り合って使用すること。決められた控え所以外の敷物は禁止する。

2) 更衣室内のロッカーは使用禁止とする。着替えたら荷物を持って速やかに移動すること。(長居禁止) 荷物は更衣室内に置かずに、決められた荷物置き場に置くこと。

3) レース中のプールサイドへの入場は該当レースの選手のみとする。招集員の指示に従うこと。

4) 入場口以降は土足禁止とする。上履きの使用を認めるが、サンダル以外のシューズとする。靴袋は各自持参すること。外靴を入れて荷物と一緒に持ち歩くこと。

5) 貴重品の管理は各チームで責任を持って行なうこと。

6) ゴミは各チームで持ち帰ること。

7) 弁当の受け渡しは各チームで責任を持って行なうこと。通告での呼び出しは一切行なわない。

IV 表彰・新記録証について

1) 記録証を全員に配布する。

2) 県記録が樹立された場合は、新記録証を授与する。

V その他

1) 忘れ物は1階ロビーにて保管する。競技終了後、貴重品を除き直ちに廃棄処分する。

2) 控え場所から水着・はだしで移動しないこと。

3) **今大会は無観客とする。申請されたコーチ、マネージャー1名ずつ入場可。**

4) 館内に消毒液等を置いているので利用し、感染症対策につとめること。

5) **館内では常にマスクを着用すること。**